

公開研修会「協働学習会」7月28日（水）

「授業」について、保護者と教師が共に語り合う！

〈講師〉富山大学 人間発達科学部 水内 豊和 先生

この学習会は、研究の成果を一番お知らせしなくてはいけないのは児童生徒の保護者であるという認識から、4年前より始まった取組です。

今年度のテーマは「授業」、特に教科別の指導です。まず、最初にプレゼンテーションを使って「本校の授業づくりのモットー」「知識・技能の習得と活用」「課題解決力」について説明をしました。次に、事前に保護者から回収した国語や算数・数学の学習に関するアンケートの結果をもとに意見交換しました。

参加された保護者からの声を紹介します。

- ・「学校で学習したことを家庭で生かせるようにするため、家庭への働きかけの重要性がよくわかりました。学校でできる=家でできるようにしたいと思います。」
- ・「授業の進め方についてなど、普段分からない不明な部分について理解できよかったです。先生方と保護者間の共通理解の場として、こういった機会はとても良い意義あるものだと感じました。」

最後に水内先生より、本校卒業生を対象としたアンケート結果を元に、地域生活を見据えた支援や学習内容の必要性についてコメントをいただき、閉会しました。

